

頑張る学校・地域！応援プロジェクト 通信

No.3 2020年12月1日(火)

発行責任者 下野市立国分寺中学校 教頭 生井厚志・地域連携教員 石崎真清

TEL0285-44-0050

読み聞かせボランティア・サークルの方々が来校していただき、
読み聞かせの練習を見ていただきました

11月16日(月)、読み語りサークル「むくの木」様、「ほがらか文庫」様の各ボランティア・サークルの方々が来校していただき、2回目の「小学生への読み聞かせ」練習の指導をしていただきました。

今回は、12月初旬に実施予定の国分寺東小での読み聞かせに向けての練習でした。担当学年ごとの小グループで、読み手と聞き手が交代しながら、実際に小学校の読み聞かせで使用する予定の絵本を使っての練習でした。対象学年に応じた本の選び方から、声の大きさ、抑揚、間の取り方まで、丁寧に指導していただきました。

指導して下さったボランティア・サークルの方からは、

- ・初めてとは思えない。非常に上手でした。
- ・自分たちで一生懸命練習してきたのが感じられました。その真摯な態度は素晴らしいと思います。
- ・非常に熱心で、感心しました。
- ・卒業したら、ぜひ一緒に活動してほしい。
- ・小学校で一緒にやるのが楽しみです。

などの温かいお言葉を数多くいただきました。生徒達も、小学生への読み聞かせに向けての意欲が一段と高まりました。ありがとうございました。(国分寺小での読み聞かせは1月頃実施予定です。)

なお、読み聞かせのボランティアが現在不足気味の状況で、一緒に読み聞かせ活動に参加して下さる方を募集しています。小学生や中学生と関わると元気をもらえると皆さんおっしゃっています。保護者並びに地域の方で読み聞かせに興味のある方は、下記へご連絡ください。

- ・国分寺小 … 「むくの木」
代表 小岩友紀子様 38-7782
- ・国分寺東小… 「ほがらか文庫」
代表 下山千恵子様 44-0639



学校だより「いしずえ」第16(11月17日)号でも紹介しましたが、11月11日(水)に市内各団体の方々のご協力により、2年生がボランティア活動に取り組みました。

更生保護女性会の方々がチューリップの球根を寄贈してくださり、 中学生と球根植えを行いました

下野市更生保護女性会国分寺支部の方々がチューリップの球根を寄贈してくださり、中学生と球根植えを行いました。この活動は、更生保護女性会の子育て支援活動の一つとして、地域で子どもを育てるという視点から「学校に関わること、子どもたちに関わる何かできないか」、ということで、H18年度、当時の更生保護女性会国分寺支部が栃木県で最初に、授業で子どもと一緒に球根植えを行う取組を国分寺東小で始め、その後国分寺小、旧国分寺西小に広まった取組です。中学生の中には、小学1年生のときに一緒に球根植えをした経験のある生徒もあり、7年前を思い出しながら参加していました。最初に、球根の植え方、チューリップの起源や色についてなどのお話をいただき、その後一緒に、プランターに球根を植えました。

更生保護女性会の方からは、

- ・うまく咲かせて、卒業式や入学式に飾ってほしい
- ・来年もぜひやりたい

などのお言葉をいただきました。この後は、しっかりと世話をし、花が咲きましたら学校周辺に飾りたいと思いますので、その際はぜひご覧ください。

シルバー人材センターのボランティアの方々や市教委文化財課職員 の方々が国分寺跡周辺の雑木林清掃にご協力くださいました

旧国分寺西小が始め、数年前より国分寺小も参加し実施していた国分寺跡周辺の雑木林清掃ですが、今年度より、中学校も小中一貫教育の趣旨も踏まえ、シルバー人材センターのボランティアの方々や市教委文化財課の職員の方々のご協力により実施することができました。

普段はシルバー人材センターのボランティアの方々が清掃してる国分寺跡周辺の雑木林を、中学生も一緒に清掃し、交流することもできました。

最後に、シルバー人材センターのボランティアの方から、里山保全活動の重要性についてのお話と感謝の言葉をいただき、生徒達も感激していました。

更生保護女性会とは

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための子育て支援活動などを行ってくださっているボランティア団体です。

今回は、下野市更生保護女性会の国分寺支部の10数名の会員の方々が来校くださいました。



今後もこのような活動を継続していきたいと思っております。皆様のご協力よろしくお願いいたします。